

各 位

2019年4月23日

Hamee株式会社

(証券コード：3134)

代表取締役社長 樋口敦士

---

経済産業省「IT 経営注目企業 2019」選定のお知らせ

---

Hamee株式会社（本社：神奈川県小田原市、代表取締役社長：樋口敦士）は、経済産業省の選ぶ「IT 経営注目企業 2019」に選定されましたので、別紙の通りお知らせいたします。

報道関係者各位

プレスリリース

2019年4月23日(火)

Hamee 株式会社

---

## 経済産業省「IT 経営注目企業 2019」選定のお知らせ

---



# Hamee

Hamee（ハミィ）株式会社（所在地：神奈川県小田原市、代表取締役社長：樋口敦士、東証一部：証券コード3134、以下、Hamee）は、経済産業省の選ぶ「IT経営注目企業2019」に選定されました。

### ■ IT経営注目企業について

経済産業省は、我が国企業の戦略的IT利活用の促進に向けた取り組みの一環として、平成26年度（2014年度）から、東京証券取引所と共同で「攻めのIT経営銘柄」を選定するなど、中長期的な企業価値の向上や競争力の強化といった視点から経営革新、収益水準・生産性の向上をもたらし積極的なITの利活用に取り組んでいる企業を評価する活動を実施しています。今般、東京証券取引所の内国上場企業約3,600社に実施した「攻めのIT経営に関するアンケート調査2019」の回答をもとに、攻めのIT経営を推進していく上で、重要なテーマにおいて先進的な取り組みを実施している企業が「IT経営注目企業」として20社選定されております。

（参考）経済産業省プレスリリースURL：

<https://www.meti.go.jp/press/2019/04/20190423004/20190423004.html>

## ■選定における評価のポイント

### (1) レコメンドメール自動配信アプリのリリース

当社プラットフォーム事業の主要サービスである「ネクストエンジン」は、「攻めのIT経営銘柄」に3年連続で選定される理由となった優れた取り組みとの評価をいただいております。

今回の事例である「レコメンドメール自動配信アプリ」のリリースは、プラットフォームに蓄積されたデータをさらに駆使してEC店舗顧客向けのレコメンデーション機能を付加したものであり、企業価値向上へ資するストーリーが明確である点が評価されました。

### (2) IoTプロダクト第一弾「Hamic BEAR」リリース

保護者がお子様の会話をそっと見守ることができる無料のキッズ用メッセージアプリ「Hamic」と、スマートフォンを持たないお子様同士でも直接ボイスメッセージの交換ができるメッセージロボット「Hamic BEAR」、その他の専用デバイスからなるIoT製品群を開発・リリースするプロジェクトであり、デジタルトランスフォーメーション（注）の一つの方向性を示唆する取り組みであるとの評価をいただきました。

（注）デジタルトランスフォーメーション（DX）

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。

（経済産業省「DX推進ガイドライン」より）

今後もHameeでは、IT技術を活用したネクストエンジンによってECの自動化を追求することで、EC事業者をルーティンワークから解放し、人間が本来取り組むべき創造的な活動に注力できる環境を提供してまいります。

## 【会社概要】

会社名 : Hamee（ハミイ）株式会社（東証一部 証券コード：3134）  
URL : <https://hamee.co.jp/>  
設立 : 1998年5月  
代表者 : 代表取締役社長 樋口 敦士  
所在地 : 神奈川県小田原市栄町2-12-10 Square O2  
事業内容 : SaaS型ECプラットフォーム開発運営  
モバイルアクセサリーの開発、ネット通販・卸販売・輸出入、海外通販サイト運営

**【本記事に関するお問い合わせ先】**

Hamee（ハミィ）株式会社

担当 : 経営企画部 富山・加藤

電話 : 0465-42-9083

FAX : 0465-22-8065

e-mail : [ir@hamee.co.jp](mailto:ir@hamee.co.jp)